

# G-SCAN 技術研修会について

エキスパートエンジニアが G-scan の機能を余すことなく、フル活用する方法をご案内します！



## 座学

計 6 時間

### STEP 1 (基礎編) 構造を理解することが大事。

- ・スキャンツールの必要性・電子制御とは
- ・OBD診断・故障コードについて・G-scanの特徴と機能
- ・G-scanの使用と活用方法

### STEP 2 (中級編) 新技術を学ぼう！

- ・ハイブリッド車の構造・HVバッテリーの仕組み・HV車G-scanの活用方法
- ・CAN通信の点検方法・よくある故障事例の紹介

### STEP 3 (応用編) なぜ直らない？故障診断の落とし穴。

- ・高度故障診断技術・G-scanによる正確な故障診断方法
- ・電子部品の特性と良否判定・電子制御回路の仕組み

### コモンレール編 (特化編) 役立つ情報満載！

- ・コモンレールエンジンの構造
- ・G-scanによるサプライポンプ、インジェクタ、の点検方法
- ・DPFマフラの仕組みからメンテナンス・強制再生の注意点

#### ▼ インターサポートの認定書



#### 故障診断士認定書

STEP1,2を受講して頂くと「故障診断士認定書」が授与され日整連の「スキャンツール活用事業場認定制度の基本研修が免除」されます。



#### 高度故障診断士認定書

STEP1~3を受講して頂くと「高度故障診断士認定書」が授与されます。(他の機関の効力はありません)



## 実技

計 6 時間

### STEP 1 (基礎編) 構造を理解することが大事。

- ・G-scanの取扱いと付加機能・故障診断の検証
- ・G-scanの活用方法・作業サポートワンポイントアドバイス

### STEP 2 (中級編) 新技術を学ぼう！

- ・車検時に実施できるHV車の点検・ブレーキフルード交換要領
- ・良くある故障事例をG-scanにて検証・HV特有のトラブルシュート

### STEP 3 (応用編) なぜ直らない？故障診断の落とし穴。

- ・G-scanを活用したトラブルシュート及び応用実車検証
- ・コンピュータ及び部品良否判定方法
- ・G-scanとオシロスコープの活用方法

### コモンレール編 (特化編) 役立つ情報満載！

- ・G-scanによるDPDマフラの強制再生、手順と心得、再生中のポイント
- ・サプライポンプ、SCVの点検方法・インジェクタの登録及び点検方法

#### 開催場所

#### 座学

インターサポート (3F) 水戸市城南1丁目6番39号  
10:00~17:00 (受付 9:30~ 昼食 12:30~13:00)  
TEL 029-303-8021 (無料駐車有)

#### 実技

ホテルシーズン 水戸市桜川1丁目9-6  
10:00~17:00 (昼食 12:00~13:00)  
TEL 029-227-0008 (無料駐車有)

#### 開催日

G-scan 技術研修会カレンダーをご覧ください

#### 対象

G-scan シリーズをご購入いただいた方  
(研修は G-scan、または G-scan 2 を使って行います)

#### 申込方法

受講申込書に記入の上 FAX でお申込ください

#### 定員

20 名 (定員になり次第、受付終了)

#### 受講料

1 名 ¥ 20,000 (2 日分・税込)

※ 1 日のみの受講は不可  
受講料は初日当日ご持参ください

当日は筆記用具をお持ちの上、普段着でお越しください。昼食はお弁当 (無料) をご用意しています

技術研修会についてのお問合せは TEL 029-303-8021 担当 岩木

# G-scan 技術研修会 会場のご案内

## 1日目 座学

### インターサポート 3F (無料駐車有)

〒310-0803 水戸市城南1丁目6番39号  
受講時間 10:00~17:00  
(受付 9:30~ 昼食 12:30~13:00)  
TEL 029 - 303 - 8021

## 2日目 実技

### ホテルシーズン (1F・B1 無料駐車有)

〒310-0801 水戸市桜川 1 丁目 9-6  
受講時間 10:00~17:00  
(昼食 12:00~13:00)  
TEL 029 - 227 - 0008

